

平成 31 年度 理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	改訂版 新編 生物基礎（数研出版）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

1. 授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行う。
2. 観察・実験を行い、基本的な操作を確認するとともに、生命に対する興味・関心を高める。
3. 自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行う。
4. ファイルを用意すること。

2 学習の到達目標

1. 自然や自然現象の観察と実験を行いながら、「生命とは」の疑問について探究できる力をつける。
2. 身近な事象・現象に関する観察・実験などを通して、生物の特徴とはたらきについて理解を深める。
3. 生物学の本質の一端に触れるとともに、単なる知識だけでなく、科学的に考える・探究する力を身につける。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 観察・実験の技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習活動（質疑応答、討論、演習、実験・観察など）に積極的に参加したか。</li> <li>・ 提出物の作成（レポートや授業ノートなど）に意欲的に取り組んだか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 討論，レポート作成，論述問題などで，科学的な根拠に基づいているか。</li> <li>・ 観察・実験から得られた事実，文献などから得た情報，自分の考えを表現できているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ データの取り方が適切であったか。</li> <li>・ 観察・実験を安全に遂行できたか。</li> <li>・ 操作の意味を理解して，正確に遂行できたか。</li> <li>・ 観察・実験結果を有効に活用できているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生物の特徴・はたらきに関する現象を説明できるか。</li> <li>・ 「生きている」とは、「生命」とは、という疑問を持ち、探究活動に意欲的に取り組んだか。</li> <li>・ 生物について理解を深めることができたか。</li> </ul>
評 価 方 法	学習状況の観察 行動観察や提出物など	学習状況の観察 行動観察や提出物，及び定期考査の論述問題など	学習状況の観察 行動観察や提出物など	学習状況の観察 主に定期考査や小テストなど
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生物の特徴	生物の多様性と共通性				○	a: 生物の多様性・共通性について関心をもち、意欲的に探究しようとする。 b: 細胞について考察し、考えを表現している。 c: 細胞の観察、代謝の実験などを行い、実験の過程や結果を的確に記録、整理している。 d: 生物の多様性・共通性、代謝とエネルギー、光合成と呼吸などを理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ワークシート 観察・実験 定期考査
		エネルギーと代謝			○	○		
		光合成と呼吸				○		
2学期	遺伝子とそのはたらき	遺伝情報と DNA				○	a: 遺伝と DNA について意欲的に探究しようとする。 b: 遺伝と DNA について考察し、考えを表現している。 c: DNA の構造や抽出実験などを行い、実験の過程や結果を的確に記録、整理している。 d: 遺伝情報とたんぱく質の合成を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ワークシート 観察・実験 定期考査
		遺伝情報の発現		○		○		
		遺伝情報の分配				○		
3学期	生物の体内環境とその維持	体内環境としての体液	○		○	○	a: 体内環境としての体液について関心をもち、意欲的に探究しようとする。 b: 腎臓のはたらきを理解し、考察できる。 c: 肝臓のはたらきを理解し、考察できる。 d: 自立神経系と内分泌の調節機能、免疫などを理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ワークシート 観察・実験 定期考査
		腎臓と肝臓による調節	○			○		
		神経とホルモンによる調節	○			○		
		免疫	○			○		

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度  
c: 観察・実験の技能

b: 思考・判断・表現  
d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。